

【防災情報】 最上川統合管理事務所 梅雨前線による大雨に伴う防災情報（終報）

7月10日の梅雨前線による大雨に伴い、最上川ダム統合管理事務所では「警戒体制」に入り洪水対応を行っていましたが、ダム流入量が洪水量を下回り、なお減少中であることから、7月10日13時に災害対策支部の洪水警戒体制を解除しました。

1. 出水の概要

7月10日の梅雨前線による大雨のため、最上川ダム統合管理事務所管内の寒河江ダムでは流入量が洪水量（ $200\text{m}^3/\text{s}$ ）に達したことから、7月10日10時20分に災害対策支部「警戒体制」に入り洪水対応を行っていましたが、11時30分にはダム流入量が洪水量を下回り、なお減少中であったことから「注意体制」に移行し警戒を行っていましたが、今後流入量が増加する心配がなくなったことから7月10日13時に災害対策支部の洪水警戒体制を解除しました。

2. 寒河江ダムの状況

7月10日13時現在の寒河江ダムの状況は次のとおりです。

	流域平均時間雨量（累加）	ダム流入量	ダム放流量
寒河江ダム	0mm（33.1mm）	$113\text{m}^3/\text{s}$	$60\text{m}^3/\text{s}$

3. 今後の見通し

寒河江ダムでは、10時20分にダム流入量が洪水量（ $200\text{m}^3/\text{s}$ ）に達し、洪水調節を行っていましたが、11時30分にはダム流入量が洪水量を下回り、現在なお減少中です。

気象情報から今回の大雨による洪水の心配はなくなりましたが、下流の河川においては今後も水位が高い状況が続くと思われますので、十分に注意して下さい。

問い合わせ先

国土交通省 最上川ダム統合管理事務所
西村山郡西川町大字砂子関158
管理課長 三原 金吾
TEL 0237-75-2311（代表）